

令和5年度 女子バスケットボール部の指導方針等について

令和5年1月17日

1 指導体制

顧問教諭氏名		部活動指導員氏名	
主顧問	稲垣 美希	石倉 実	
副顧問	千田 高史		

2 年間目標

- (1) 公式戦一勝以上
- (2) 基礎・基本的な体力、技術、礼儀を身につける。

3 指導方針

- (1) 個人、団体の目標を持ち、達成できるように練習に取り組む。
- (2) 生徒同士話し合いをし、自らの考えを伝えられるようにする。
- (3) 自らの健康を第一に考えられるようにする。
- (4) 生涯にわたり運動を継続する能力を育む。
- (5) 進路を第一に考え、学業に支障をきたす場合は活動を休む。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言のない指導
行き過ぎた指導の無いように、関わる人間の共通理解を図る。
生徒が主体的に考え、指導者はサポートを行う。
そのため、強制して練習をさせることはしない。
- (2) 生徒間の暴力禁止
暴力・暴言は許されないことだと指導する。
生徒間での話し合いの場を設け、常にコミュニケーションを取る。
- (3) 事故防止・安全配慮
部活動に合った危険性の無い服装で行う。準備運動をする。
休憩時間を必ずとる。体調不良、怪我は必ず申告させる。

5 活動の手順

- ・ 体育館の準備
- ・ ウォーミングアップ
- ・ 基礎練習
- ・ 対人練習
- ・ 個人練習
- ・ 体育館、部室の片付け